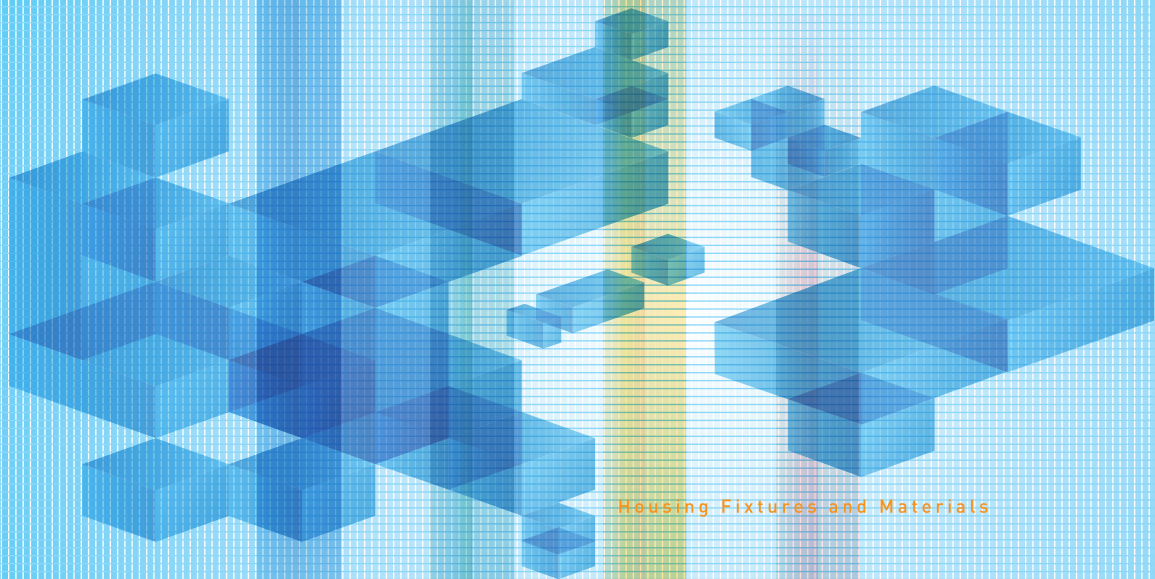


第112期 中間報告書

[平成23年4月1日～平成23年9月30日]

Chemical Products

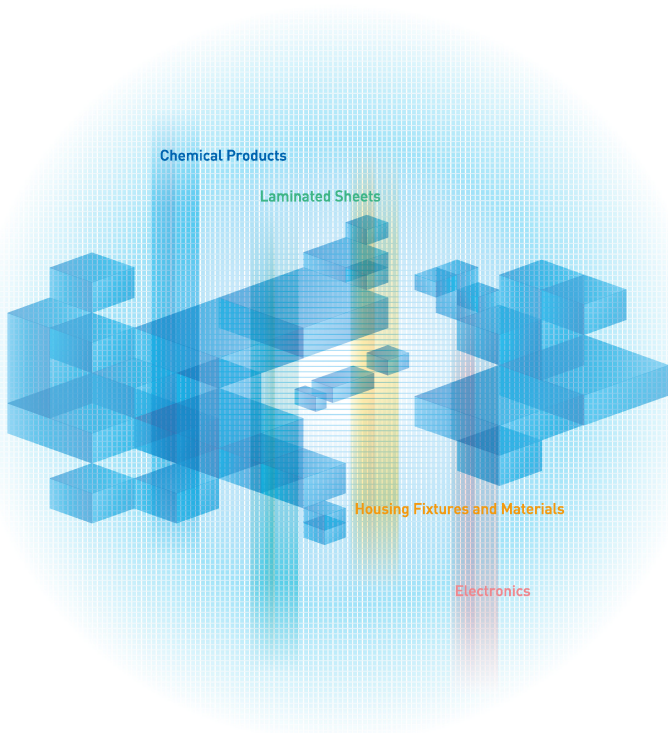
Laminated Sheets



Housing Fixtures and Materials

Electronics

アイカ工業株式会社



CONTENTS

■ 株主の皆様へ	2
■ セグメント別のご案内	3
■ 財務情報	5
連結決算 連結貸借対照表／連結損益計算書 連結キャッシュ・フロー計算書	
■ 会社の概要	7
■ 株式の状況	9
■ 株主メモ	10

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第112期第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年9月30日）の営業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災とそれに続く原子力発電所事故に起因して電力や原材料の供給が不安定な状態となり、生産活動や個人消費の減退がみられました。また、米国や欧州における金融不安による海外需要の減退懸念や急激な円高の進行といった不安材料も重なり、先行き不透明な環境が続きました。

住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数は対前年で増加傾向にあります。依然として低水準で推移しております。一方、非住宅市場におきましては、全体的に堅調に推移いたしました。

このような経営環境のなか、当社グループは、災害リスクに備えた生産拠点の分散化、顧客に密着した営業活動の強化、原材料高騰を受けた販売価格の適正化、海外拠点拡大による海外市場への取組強化、市場ニーズにマッチした高意匠・高機能な商品開発に鋭意取り組んでまいりました。

このような結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高44,054百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益4,606百万円（前年同四半期比14.1%増）、経常利

益4,716百万円（前年同四半期比14.5%増）、四半期純利益2,733百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、創立75周年記念配当2円を加え1株につき17円とさせていただきます。

今後の景気動向につきましては、世界経済の減速懸念や円高、厳しい雇用情勢など、引き続き不透明な状況が続くものと思われま

す。当社グループは、このような経営環境を十分認識し、営業力強化による販売促進、海外市場への積極的取組の継続、市場ニーズにマッチした新商品開発の強化に努め、更なる業績向上に向け邁進してまいります。

なお、海外市場への取組強化の一環として、本年8月、建築関連商品の需要が今後大きく伸張すると見込まれるインド共和国において、子会社アイカ・ラミネーツ・インディア社を通じボンベイパーマ社の化粧板事業を譲り受ける契約を締結いたしました。ボンベイパーマ社の化粧板製造部門に当社技術を加えて製品レベルの向上を図るとともに、同社がインド国内に有する販売網を活用し、インドにおける販売の拡大を目指してまいります。

当社グループは、コンプライアンス（法令遵守）とCSR（企業の社会的責任）を重点方針に掲げ、社会から一層信頼される企業を目指し邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年12月



代表取締役会長

渡辺 修



代表取締役社長

小野 勇治

セグメント別のご案内

化成品セグメント

接着剤系商品は、木工・家具向け汎用接着剤の販売は低調でしたが、建築施工用接着剤が堅調に推移したことに加え、新規分野として取り組んでいる太陽電池向け接着剤が順調に売上を伸ばすことができたため、接着剤系商品全体としては堅調に推移いたしました。

樹脂系商品は、公共投資の抑制により厳しい状況で推移いたしました。東日本大震災の復旧用途でコンクリート補修用樹脂「ジョリシール」などが伸びたことに加え、環境および作業性に配慮した上下水道向け防蝕材「ダイナミックレジン」の拡販に努めた結果、売上を伸ばすことができました。

有機微粒子は、化粧品用途を中心とした国内市場向けの売上が大幅に増加いたしました。

しかしながら、原材料価格上昇の影響により収益が圧迫されるなど、営業利益は前年と比べ減少いたしました。

このような結果、売上高は15,740百万円(前年同四半期比2.4%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は992百万円(前年同四半期比14.0%減)となりました。



ダイナミックレジン

物件名：愛国浄水場



環境配慮型接着剤
Fフォースター(F☆☆☆☆)対応
アイエコエコボンド

建材材セグメント

建材材商品は、東日本大震災の影響から主力の店舗・商業施設物件の着工が低迷するなど厳しい環境となりましたが、指紋などの汚れが目立ちにくい特性をもつ高意匠メラミン化粧板「セルサス」や、耐摩耗性・耐汚染性など機能に優れる化粧ボード「マーレスボード」など、特徴ある商品が堅調に推移いたしました。また、安心・安全をキーワードに、色柄が連動するメラミン化粧板やフィルムシート材、不燃化粧材等の販売強化を図った結果、医療・福祉施設、教育施設、交通施設などの分野において受注を伸ばすことができました。

このような結果、売上高は11,359百万円(前年同四半期比4.8%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は2,198百万円(前年同四半期比19.9%増)となりました。



CEL SUS (セルサス)

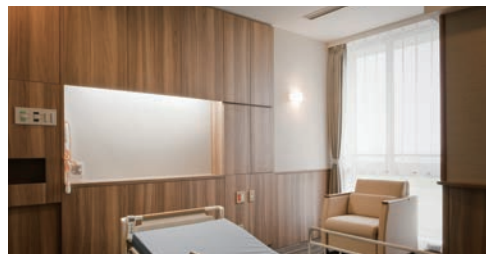
物件名：ねぶたの家 ワラッセ

設計・監理：molo

株式会社ディーディーティ

株式会社フランク・ラリヴィエレ アーキテツク

撮影：小川重雄



アイカラビアン

物件名：足利赤十字病院

住器建材セグメント

インテリア建材は、トレンド柄を生かした「マーレスIIクラスSシリーズ」が好調に推移するとともに、柄の豊富さとメラミンポストフォーム扉の意匠を特徴とした収納システム「アイキャビ」も順調に売上を伸ばすことができました。医療・福祉施設向けの機能引戸「UD(ユニバーサルデザイン)コンフォートシリーズ」、集合住宅向けのメラミン扉や洗面カウンター「アイカスタイリッシュカウンター」などの新商品が好調に推移いたしました。また、不燃化粧材「アイカセラー」は、東日本大震災で被害を受けた浴室やキッチンの壁面リフォーム用途での採用が増加するとともに、医療・福祉施設、教育施設向けも堅調に推移し、売上を伸ばすことができました。

このような結果、売上高は13,865百万円(前年同四半期比7.9%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は2,060百万円(前年同四半期比20.8%増)となりました。



ai-cabi
(アイキャビ)
<システム収納>

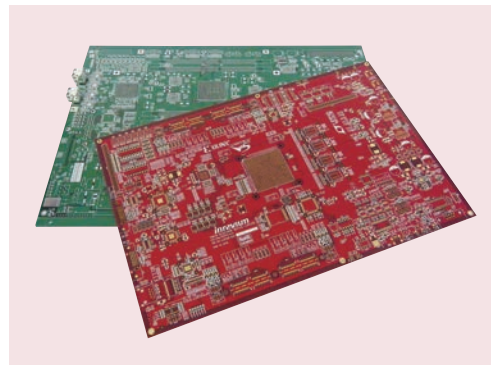


アイカセラー
物件名：総合青山病院
設 計：株式会社大林組一級建築士事務所

電子セグメント

主力のプリント配線板は、東日本大震災の影響により、パターン設計を中心とした新規開発品が伸び悩みましたが、医療機器・半導体関連など産業用途が好調に推移したことにより、全体としては横ばいとなりました。電子材料は、中国を中心としたアジア市場において成型性に優れるハードコートフィルム「ルミアート」の販売が伸び、国内市場ではフィルム用途でブロッキング特性に優れるハードコート樹脂が拡販できたため、全体として大きく売上を伸ばすことができました。

このような結果、売上高は3,089百万円(前年同四半期比5.5%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)は334百万円(前年同四半期比19.4%増)となりました。



アイカフロント 配線板
<高速信号伝送基板>

連結決算

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成23年9月30日現在)	前 期 (平成23年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	69,115	68,562
現金および預金	30,920	28,510
受取手形および売掛金	29,948	32,647
たな卸資産	5,859	5,032
その他	2,511	2,507
貸倒引当金	△125	△135
固定資産	25,743	26,076
有形固定資産	16,401	16,668
無形固定資産	525	766
投資その他の資産	8,816	8,641
その他	9,338	9,164
貸倒引当金	△521	△522
資産合計	94,859	94,638

科 目	当第2四半期 (平成23年9月30日現在)	前 期 (平成23年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	19,569	20,779
支払手形および買掛金	14,134	14,657
短期借入金	296	329
未払法人税等	1,604	2,079
賞与引当金	1,196	1,272
その他	2,337	2,441
固定負債	1,592	1,734
長期借入金	590	709
退職給付引当金	269	286
その他	732	738
負債合計	21,161	22,514
純資産の部		
株主資本	72,946	71,234
資本金	9,891	9,891
資本剰余金	13,780	13,780
利益剰余金	53,948	52,325
自己株式	△4,675	△4,763
その他の包括利益累計額	67	224
その他有価証券評価差額金	404	548
繰延ヘッジ損益	△4	11
為替換算調整勘定	△332	△335
新株予約権	27	19
少数株主持分	655	646
純資産合計	73,697	72,124
負債純資産合計	94,859	94,638

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間 (平成23年4月1日～ 平成23年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成22年4月1日～ 平成22年9月30日)
売上高	44,054	41,984
売上原価	31,649	30,276
売上総利益	12,404	11,708
販売費および一般管理費	7,798	7,669
営業利益	4,606	4,038
営業外収益	246	234
営業外費用	136	152
経常利益	4,716	4,120
特別利益	9	152
特別損失	168	274
税金等調整前四半期純利益	4,557	3,999
法人税、住民税および事業税	1,604	1,447
法人税等調整額	174	139
少数株主損益調整前四半期純利益	2,778	2,412
少数株主利益	45	55
四半期純利益	2,733	2,356

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

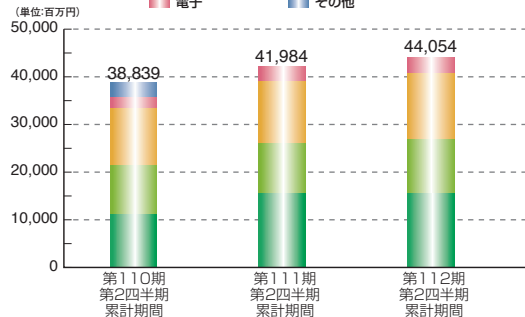
● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

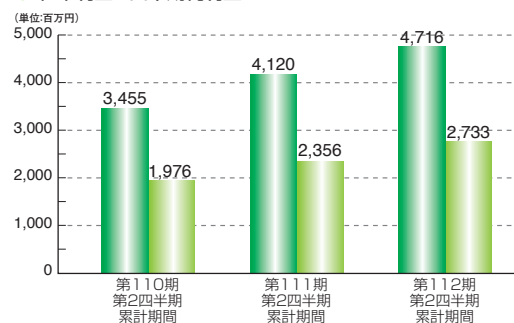
科 目	当第2四半期 累計期間 (平成23年4月1日～ 平成23年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成22年4月1日～ 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,836	2,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,193	2,720
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,234	△1,216
現金および現金同等物に係る換算差額	1	△17
現金および現金同等物の増減額	2,410	4,425
現金および現金同等物の期首残高	28,510	22,629
現金および現金同等物の四半期末残高	30,920	27,054

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 売上高 ● 化成品 ● 建築材 ● 住器建材
 (単位:百万円) ● 電子 ● その他



● 経常利益と四半期純利益 ● 経常利益 ● 四半期純利益



プロフィール

- 社名 アイカ工業株式会社
- 本社 愛知県清須市西堀江2288番地
- 電話 052(409)8000[案内]
- 設立 昭和11年10月20日
- 資本金 98億9,170万8,792円
- 事業所

[生産拠点]	本社工場(愛知県)
	甚目寺工場(愛知県)
	福島工場(福島県)
	広島工場(広島県)
	茨城工場(茨城県)

[開発拠点]	R&Dセンター甚目寺研究所(愛知県)
	R&Dセンター福島研究室(福島県)
	R&Dセンター茨城研究室(茨城県)
	R&Dセンター丹波研究所(兵庫県)

[営業拠点]	札幌支店(北海道)	静岡支店(静岡県)
	仙台支店(宮城県)	金沢支店(石川県)
	盛岡支店(岩手県)	大阪支店(大阪府)
	東京支店(東京都)	神戸支店(兵庫県)
	埼玉支店(埼玉県)	京都営業所(京都府)
	横浜支店(神奈川県)	広島支店(広島県)
	千葉支店(千葉県)	岡山営業所(岡山県)
	北関東支店(群馬県)	四国支店(香川県)
	宇都宮営業所(栃木県)	福岡支店(福岡県)
	新潟営業所(新潟県)	鹿児島営業所(鹿児島県)
	名古屋支店(愛知県)	

■主要製品

[化成品セグメント]

外装・内装仕上塗材、塗床材、各種接着剤、有機微粒子など

[建装材セグメント]

メラミン化粧板、化粧合板など

[住器建材セグメント]

室内用ドア、インテリア建材、カウンター、不燃化粧材、収納扉など

[電子セグメント]

プリント配線板、電子材料など

■連結子会社

[会社名]	[所在地]	[主要な事業内容]
アイカインテリア工業株式会社	愛知県	住器建材製造
アイカハリマ工業株式会社	兵庫県	建装材・住器建材製造
アイカ電子株式会社	岐阜県	電子製品製造
ガンツ化成株式会社	大阪府	化成品製造販売
西東京ケミックス株式会社	東京都	工業薬品・化学品等の販売
アイカインドネシア社	インドネシア	化成品・建装材・住器建材製造販売
テクノウッド社	インドネシア	建装材製造
昆山愛克樹脂有限公司	中国	化成品製造
瀋陽愛克浩博化工有限公司	中国	化成品製造販売
愛克樹脂貿易(上海)有限公司	中国	化成品・建装材・住器建材販売

取締役・監査役および執行役員

[代表取締役会長] 渡 辺 修

[代表取締役社長] 小 野 勇 治

[常務取締役] 岩 田 照 徳

[常務取締役] 森 永 博 之

[常務取締役] 伊 東 善 光

[取締役] 百 々 聡

[取締役] 大 村 信 幸

[取締役] 岩 瀬 幸 廣

[常勤監査役] 野 田 近

[常勤監査役] 佐 治 一 良

◎[監査役] 松 浦 洋

◎[監査役] 加 藤 正 和

◎[監査役] 浦 部 康 資

[上席執行役員] 村 瀬 元 康

[上席執行役員] 加 藤 義 昭

[執行役員] 岡 田 賢 児

[執行役員] 堀 田 益 之

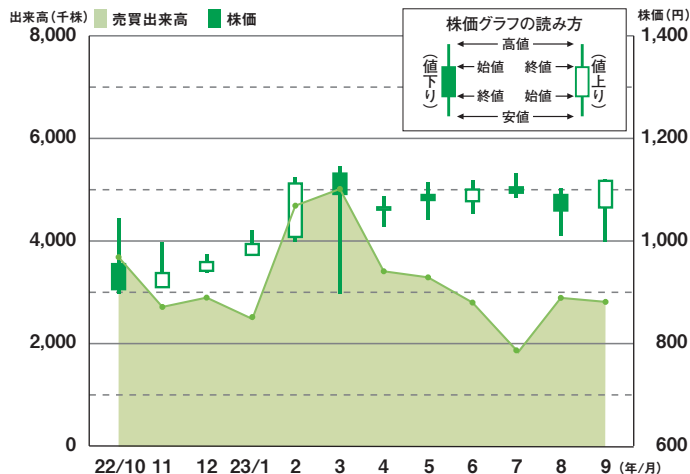
[執行役員] 小 瀬 村 久

[執行役員] 森 良 二

(注)◎印は、社外監査役であります。

● 発行済株式の総数…69,890,664株

株価・売買出来高の推移(東京証券取引所)



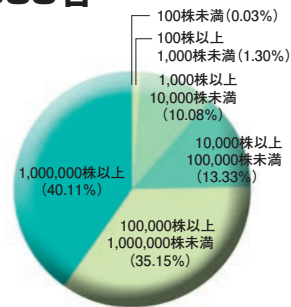
大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イチゴトラスト	4,846	7.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,838	4.35
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,733	4.19
東京海上日動火災保険株式会社	1,863	2.86
アイカ工業取引先持株会	1,791	2.75
アイカ工業株式保有会	1,605	2.46
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー)サブアカウントアメリカンクライアント	1,439	2.21
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,387	2.13
住友生命保険相互会社	1,318	2.02
大日本印刷株式会社	1,293	1.98

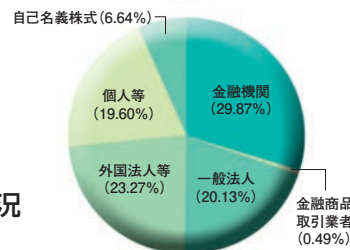
※当社は、自己株式4,637千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は、自己株式4,637千株を控除して計算しております。

● 株主数…8,088名

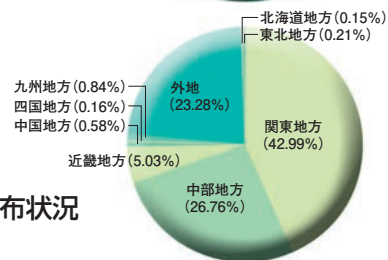
所有株数別 株式分布状況



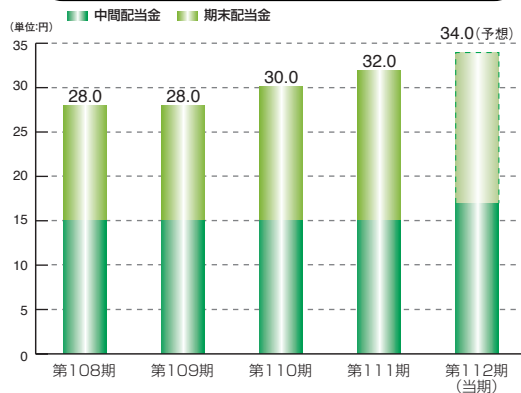
所有者別 株式分布状況



地域別 株式分布状況



配当金の推移



株主メモ

■事業年度	4月1日～翌年3月31日
■基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
■定時株主総会	毎年6月
■株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
■特別口座管理機関	
■同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
■上場証券取引所	東京・名古屋
■公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.aica.co.jp/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

【株式に関するお手続きについて】

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取(買増)請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定※ 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[手続き書類のご請求方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479(通話料無料) ●インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/ </div>

※特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

住まい空間を演出する

AICA



地球温暖化防止活動の一環として、この印刷物を作成する際に排出されたCO₂は、カーボンフリーコンサルティング株式会社を通じ、国連で認証された排出権（CER：インド国 Himachal Pradesh 州 Mandi 地区の水力発電事業）によりカーボンオフセットされております。

